

9/7
金

安保法制の賛否意見紹介 福井で市民らが学習会



安全保障関連法制の是非を話し合う
参加者たち=福井市研修センターで

（塚田真裕）
合意、熱心に話し合った。

安全保障関連法制の学習会「安保法制、賛成と反対の立場から」が六日、福井市文京六丁目の市研修センターで開かれた。

県内の二十一～三十二代で構成する「安保法制を考える福井の青年実行委員会」が主催。市民ら十人が参加した。

メンバーの会社員鈴木英樹さん(三十六)=福井市和布町一が事前講義。抑止力を高めるために安保法制が必要との意見と、米国の戦争に巻き込まれる可能性が高まるという反対意見を紹介した。参加者は「中国の軍事パレードを見てどう思うか」「軍事力でテロは防げるのか」などテーマを出し